

## 2019 年度 ジュニアユースアカデミー実施要項

1. [主 催] 公益財団法人日本バスケットボール協会
2. [趣 旨] 世界に通用する選手の育成を目指し、ジュニア世代の選手に対して、体力面・心理面・技術面の向上を図ること、さらには積極的な言動・リーダーシップ・ポジティブシンキング等の社会性を身につけるとともに、心身の健全な成長を促進することを目的とする。

### 3. [日 程]

#### ◆トライアウト

内容	男子日程	女子日程	1日目	2日目
トライアウト	2019年10月12日(土)~13日(日)	2019年9月15日(日)~16日(月・祝)	【Aグループ】 12:30~15:30 【Bグループ】 15:00~18:00	【Aグループ】 10:30~13:00 【Bグループ】 8:15~10:45

#### ◆キャンプ

キャンプ	男子日程	女子日程	
第1回キャンプ	2019年11月8日(金)~10日(日)	2019年10月12日(土)~14日(月・祝)	2泊3日
第2回キャンプ	2019年11月29日(金)~12月1日(日)	2019年11月2日(土)~4日(月・祝)	2泊3日
第3回キャンプ	2019年12月13日(金)~15日(日)	2019年11月22日(金)~24日(日)	2泊3日

※各キャンプは、初日 12:30 集合、最終日昼食後、解散予定です。

※日程が一部変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

4. [会 場] 「味の素ナショナルトレーニングセンター」  
 (所在地: 〒115-0056 東京都北区西が丘 3-15-1)

※会場の都合により、トライアウト参加選手以外(保護者等)の方の見学はできません。

### 5. [キャンプ内容]

- (1) フィジカルトレーニング : 年齢、能力に応じたトレーニング
- (2) 技術指導 : ファンダメンタル技術、基本プレイなど
- (3) 栄養指導 : アスリートとしての食生活指導
- (4) 心理サポート : メンタルトレーニングなど
- (5) 医学サポート : 医学知識
- (6) 生活指導 : 基本的な生活支援(学業支援を含む)など
- (7) 集団活動 : チームビルディング・ライフスキルなど

※内容が一部変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

## 6. [トライアウトの実施について]

※キャンプ参加者は、トライアウト方式で選考して、決定します。

◆1日目: 男子:10月12日(土) / 女子:9月15日(日)

Aグループ	Bグループ	
12:30~	15:00~	<受付・集合> 受付後、時間までに必ず各自着替えなどを行い、準備を整えておいてください。
13:00~	15:30~	<開会式>
13:05~	15:35~	<ウォーミングアップ>
13:15~15:30	15:45~18:00	<身体測定> 身長・体重等 <運動能力測定> (グループにより順番が変わります) ①20mダッシュ②立ち幅跳び③ジャンプ力④ロングチェストパス⑤レーンアジリティ <コーディネーション能力テスト> <シューティングテスト> * 水分補給は各自ご準備ください。 * 内容を一部変更する場合があります。
15:30	18:00	<終了・解散>

◆2日目: 男子:10月13日(日) / 女子:9月16日(月・祝)

Aグループ	Bグループ	
10:30~	8:15~	<集合> 時間までに必ず各自着替えなどを行い、準備を整えておいてください。
10:45~13:00	8:30~10:45	<ウォーミングアップ> <バスケットボールスキル> ①ステーション練習 & キャンプ競争②技術テスト・能力テスト ③スクリメージ * 内容を一部変更する場合があります。
13:00	10:45	<終了・解散>

\* 参加人数によって集合・解散時間が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

## 7. [選手選考について]

◎日本バスケットボール協会(JBA)技術委員会にて選考し、キャンプ参加者(15名以内)を決定します。

・選考結果は、後日、応募者および保護者宛に郵送にて通知します。

◎持ち物

・練習着一式(シューズ・着替え等)、飲料水(スポーツドリンクなど)、保険証、

◎参加にあたっての注意事項

・JBAにてスポーツ傷害保険に加入いたします。予期しない事故等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

## 8. [応募資格]

◎ジュニアユースアカデミーキャンプ参加にふさわしい行動をとれる者

◎男子は中学3年生から高校2年生まで、女子は中学1年生から中学3年生までとする

◎身長基準として、以下の身長を満たす者

【男子】◆中学3年:190cm以上 ◆高校1年:192cm以上 ◆高校2年:194cm以上

【女子】◆中学1年~中学3年:175cm以上

※バスケットボール未経験者も応募可能です。

9. [応募に関する確認事項]

- (1) 保護者の同意を必要とします。
- (2) 今年度より受験料として 5,000 円を徴収させていただきます。
- (3) 日本バスケットボール協会(JBA)に競技者登録していない場合でも応募ができます。  
但し、キャンプに選出された際には、JBA への競技者登録を行なっていただきます。
- (4) トライアウト合格者は、各キャンプの全日程の参加が原則となります。  
招集ルールは別紙にてご確認ください。
- (5) マルフアン症候群の選手は、JBA 事業に参加できないこともあります。(別途資料参照)
- (6) トライアウト参加にかかる宿泊費は、以下の通り、JBA で負担します。  
精算は後日振込とさせていただきますので、各自で手配し、立替をお願いいたします。
  - 宿泊費
    - ・6,000 円まで JBA 負担
    - 但し、自宅最寄駅の出発時刻が「午前 6 時以前」、到着時刻が「午後 22 時以降」となる場合に限り  
ます。領収書(トライアウト参加選手 1 名分)の添付が必要となります。
  - 交通費
    - ・15,000 円(往復)以上の超過分を JBA 負担
    - 航空機(500 km以上)、新幹線(70km 以上)、特急(70 km以上)等を利用する際には、領収書(トライ  
アウト参加選手 1 名分)および搭乗券(半券可)もしくは e チケットのコピー(搭乗を証明できる書類)が  
必須となります。J クラス、グリーン車、のご利用は負担いたしかねます。自家用車での移動の場  
合は公共交通機関(普通乗車券代)での精算となりますので、ご了承ください。
  - パック(交通費・宿泊費)
    - ・18,000 円以上の超過分を JBA 負担
    - パックをご利用される場合は、宿泊を含む旅費が通常の往復交通費と比較して割安であることが  
条件となります。(事前申請で認められ場合に限りです。)
    - パック利用の場合も上記と同様となります。領収書(トライアウト参加選手 1 名分)の添付が必要と  
なります。
- (7) 複数名(ご家族分を含む)の領収書でのご提出は負担いたしかねます。
- (8) トライアウト時に身長測定を行います。身長基準より 2 cm 以上下回っている選手は、宿泊費・交通  
費の補助を行わない場合がございます。
- (9) トライアウト合格後、ジュニアユースアカデミーキャンプ参加者は、各回での参加料として、「6,000 円  
(2,000 円×3 日)」を徴収させていただきます。但し、往復の交通費・宿泊・食事代を JBA で負担いたし  
ます。

10. [応募方法]

日本バスケットボール協会(JBA)公式ホームページより、提出書類「(1)トライアウト応募用紙①②」、  
「(2)参加同意書」「(3)問診票(緊急連絡カード)」をダウンロードし、必要事項を記入の上、  
**男子:9月13日(金) / 女子:8月16日(金) 必着**にて下記宛に郵送にてご提出ください。

11. [審査結果通知]

提出書類確認後、**男子:9月23日(月) / 女子:8月26日(月)**を目途に応募受付のご連絡をいたします。  
(応募用紙に記載されたメールアドレス宛にご連絡いたします。)

<問い合わせ先及び提出先>

公益財団法人日本バスケットボール協会 基盤強化グループ 育成普及 担当:山本・佐藤  
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F  
TEL:03-4415-2020(ガイダンス) / FAX 03-4415-2021 E-mail: [jba-youth@basketball.or.jp](mailto:jba-youth@basketball.or.jp)

2019年6月

**招集ルール**

- ナショナル育成センター、ジュニアユースアカデミーには参加する意思のある者を選出する。
- 下記条件を承諾した者がキャンプ参加を認められる。
- 欠席許可条件
  - ・ 学校行事(定期試験・運動会・文化行事・進学試験等)
  - ・ 公式戦(最低限の欠席)
  - ・ 病気・ケガ
  - ・ 忌引
- 練習試合での欠席は認めない。
- 欠席する場合、欠席届を提出する。理由の記載および本人、保護者の署名があること。
- 病気・ケガの場合、診断書の提出またはJBAの指定する医師による受診をお願いすることがある。

以上

2019年6月

## 招集ルールの主旨

- 育成世代の選手にとって、新たな環境・レベルの中で活動させることは将来のプラスになると考えている。  
よって指導者はチームから快く離れられるように環境整備を考えていただきたい。所属チームにおける人間関係を考慮したものであるが、指導者がプレイヤーズファーストの精神を理解し、その環境作りに尽力することを望むものである。
- 代表活動に招集されればチームは派遣の義務がある(JBA 基本規程第 69 条)。  
そのペナルティは JBA 基本規程第 70 条に記載。
- 代表活動に招集されれば選手は参加の義務がある(JBA 基本規程第 95 条)。  
そのペナルティは JBA 基本規程第 166 条に記載。
- 日本代表活動・ナショナル育成センター活動の価値は高い。  
日本代表活動・ナショナル育成センター活動に価値をおく選手が日本代表候補として必要である。
- 日本代表活動・ナショナル育成センター活動への参加を必須とすることは本大会、練習の区別ではなく  
その価値の違いによるものである。
- 公式戦による欠席は代表チームでは許されない。ナショナル育成センター活動はまだ年代が低く育成世代であるがゆえの特別処置である。
- 多くの欠席者がいるキャンプは選手スタッフのモチベーションを下げる。都道府県・地区育成センターまで  
この考え方は影響する。育成センターの活動は所属チームを離れての活動であり、今後この機会は増える。
- 以下の3つを望む。
  - ①参加する選手は期間一杯しっかり参加する。
  - ②学校行事での欠席はできる限り早く連絡する。
  - ③公式戦での欠席はできる限り少なくする。

以上